



～平成30年度御嵩町防災訓練にリエゾン派遣～

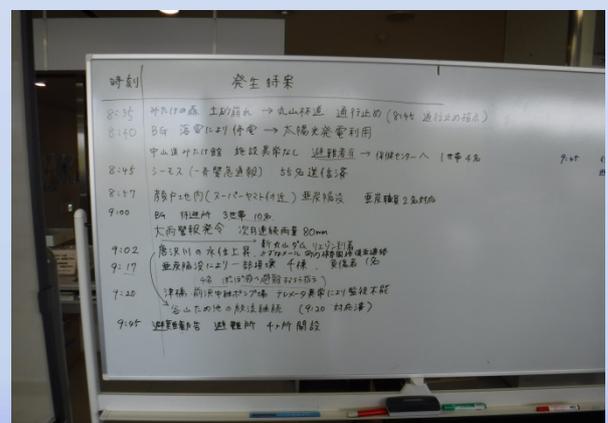
9月2日（日）、御嵩町において、秋雨前線通過に伴う豪雨災害を想定した防災訓練が開催され、新丸山ダム工事事務所は「災害時の連携体制」の一環として「リエゾン」を派遣し、訓練に参加しました。

当日は8時30分に大雨洪水注意報が発令される中、役場の雨量計が50mmを超えたと想定され災害対策本部が設置されました。9時05分より、リエゾンとして御嵩町災害対策本部の訓練に参加し、被害状況及び支援ニーズの把握を行いました。

訓練では、国道21号の通行止め、土砂崩れの発生、記録的短時間大雨の発生に伴う避難指示の発令検討、床上・床下浸水被害の発生、避難困難者の発生など近年の災害時の課題を想定した災害図上訓練（DIG）が行われました。今回のリエゾン訓練では、その状況について情報収集し、新丸山ダム工事事務所支部へメールで送信するなどの訓練を行いました。



災害図上訓練の様子



収集された情報（クロノロ）